

機器賃貸借仕様書

福島県財務会計システム処理用センタ機器の賃貸借について、発注者を甲とし、受注者を乙として、以下に示すとおり定める。

1 適用範囲

この仕様書は、福島県財務会計システム処理用センタ機器の賃貸借に関する契約書別表 3 に掲げる機器及びプログラム・プロダクト（以下「機器等」という。）の賃貸借業務に適用する。

2 機器等の設置場所

(1) 設置場所

- ア 財務会計システム処理用センタ機器
別途指定する福島県庁外のデータセンタ
(所在地：福島県福島市内)
- イ 遠隔操作用中継装置
福島県庁 第二電子計算機室及び財務会計システム統制室
(所在地：福島県福島市杉妻町 2 番 1 6 号)

(2) 配置

- ア 財務会計システム処理用センタ機器
別紙「データセンタ平面図」のとおり
- イ 遠隔操作用中継装置
別紙「第二電子計算機室平面図」のとおり

3 契約期間

(1) 契約期間

契約締結日から令和 1 2 年 9 月 3 0 日まで

(2) 機器等の賃貸借及び保守対象期間

令和 7 年 5 月 1 日から令和 1 2 年 9 月 3 0 日まで（6 5 ヶ月間）

4 機器等の設置及び保守に関する条件

- (1) 機器等の設置に関する条件は、別に定める「機器設置仕様書」のとおりとする。
- (2) 機器等の保守に関する条件は、別に定める「機器保守仕様書」のとおりとする。

5 経費積算の前提条件

- (1) 保守料は、無償保証契約期間がある場合はこれを考慮して算定すること。
- (2) 下記のプログラム・プロダクトの保守料については、保守対象期間を 3 (2) で示す期間ではなく、賃貸借期間開始時から下記年数を最低保守期間として経費を算定すること。

配置	名称	最低保守期間
財務会計仮想ホストサーバ（データセンタ）	・VMware vSphere 8 Standard ・SVF for PDF Linux 版 Ver10.3 ・HULFT8 for Linux-Standard ・SQL Server 2022 Standard Edition	6 年
遠隔操作用中継装置 財務会計仮想ホストサーバ（県庁西庁舎）	・VMware vSphere 8 Standard ・HULFT8 for Linux-Standard	6 年
監視用クライアント（県庁西庁舎）	・SVFX-Designer	6 年

- (3) 甲が別途契約する財務会計システム運用管理業務受託者及び現行財務会計システム処理用センタ機器納入業者との調整等が発生する場合は、これらに関する経費を含めて算定すること。

6 その他

(1) 業務スケジュール表

乙は、業務スケジュール表を契約締結後速やかに甲に提出し、甲の承認を得た上で業務に着手するものとする。

(2) 業務着手届

乙は、本業務に着手したときは、すみやかに業務着手届を甲に提出するものとする。

(3) 技術責任者通知書・技術責任者経歴書（財務会計システム機器に精通する技術者を選任すること。）

乙は、本業務に着手したときは、すみやかに技術責任者通知書および技術責任者経歴書を甲に提出するものとする。

(4) セキュリティ同意書

乙は、本業務に従事する際は、甲が定める情報セキュリティに関する規程等を遵守するものとし、業務着手届とともにセキュリティ同意書を甲に提出するものとする。

(5) その他契約の履行に必要な書類

乙は、甲の求めに応じその他契約の履行に必要な書類を提出するものとする。